

氏名 Name PANTA KASHINATH

日付 Date 2025 年 11 月 15 日

国際都市おおた大使活動報告レポート

Cool OTA-KU Ambassador Monthly Report

(前月分のレポートを翌月 15 日までに kokusai@city.ota.tokyo.jp に送ってください)

(Please send your monthly report to the above email address by the 15th of each month)

1 今月は国際都市おおた大使としてどのような活動をしましたか？

What activities have you carried out as an ambassador this month?

(該当するものにチェックをして詳細を記入してください。いくつでも可)

(Please tick the appropriate box(es) and write down details of your activities)

- ☐ 来賓として登壇したり、紹介・挨拶があったイベント

Events attended as an important guest / events where you were introduced or gave a speech

《 》

- ☐ 主催者側として参加したもの 例：ファッションショーや交流イベントなど

Events which you helped to organize e.g. fashion shows or exchange events

《

》

講師、会議、研究会等のメンバー、通訳等、知識・経験を必要とするもの

Activities requiring skill / knowledge e.g. lectures, conferences, research groups, interpreting

《 中学校国際理解教室(東蒲中学校) 》

- ☐ その他 Other

《 》

2 今月の大田区 PR 情報発信について Promotion of Ota City as an ambassador

(Please tick the appropriate box(es) and write down details)

発信媒体 PR medium	発信した内容 PR contents	大田区 PR 情報の掲載回数 Number of posts promoting Ota City information
<input type="checkbox"/> Facebook 等 SNS Facebook or other social media	0	1
<input type="checkbox"/> ブログ Blogs その他 Other		

★欄が足りない場合は、付け足してください。 Please feel free to add more cells if you have carried out lots of different promotions!

3 参加した大田区のイベントの感想・大田区の魅力など PR についてご記入ください。

写真があれば写真も添付してください。

Please tell us your thoughts on the Ota City event(s) you have attended or write about your PR of Ota City's attractions. If you have photographs, please attach them to this report.

※大田区 HP にアップさせていただく場合もございます。

These may be uploaded to the Ota City homepage.

※別紙でのご提出も可能です。

You can submit these essays and photographs on a separate sheet if you wish.

○イベントの感想など Your impressions of Ota City's event(s) etc.

■■■中学校国際理解教室（東蒲中学校）■■■

いつも様々なイベントや行事のご機会を頂き、衷心より感謝申し上げます。この度は、東蒲中学校国際理解教室において、私の母国であるネパールについて紹介させていただきました。多様な文化や価値観に触れることで、中学生の皆さんの国際的な視野を広げ、相互理解を深める機会となったことと存じます。

ネパールはヒマラヤ山脈の麓に位置し、中国・チベット自治区とインドに挟まれた国です。世界最高峰エベレストを有する「世界の屋根」として知られ、多様な民族と宗教が共存しています。ヒンドゥー教と仏教が融合した独特の文化を持ち、代表的な祭りとしてダサイン祭りや光の祭典「ディパワリ」があります。

食文化では、国民食の「ダル・バート」や、餃子に似た「モモ」が親しまれています。「ゲストは神に似ている」を意味する「アティティ・デヴォ・バヴァ」という言葉は、客人を神と同じ敬意をもって扱うというネパールの伝統的な哲学を体現しています。この精神は、挨拶の「ナマステ」の習慣にも表れています。

近年では日本との人的交流も盛んで、多くのネパール人が貴国で働き、学んでおります。

今回の発表を通じて、文化の違いを理解し、相互尊重の精神を育むことの重要性をお伝えしました。国際理解の第一歩として、多様な文化に興味を持ち、実際に触れてみることの価値を中学生の皆さんに訴えかけました。

また、中学生の皆さんと交流する中で、日本の伝統文化やスポーツなどにも触れることができ、逆に生徒の皆さんから国際的な知識を学ぶ貴重な機会ともなりました。